

解答

一

- I ① 指摘 ② 収支 ③ 迫「る」 ④ しゅつぽつ ⑤ にゅうわ ⑥ さかずき
- II ⑦ A 異 B 同 ⑧ C 前 D 後 ⑨ E 右 F 左 ⑩ G 死 H 生

二

- 問一 ウ 智とキャッチボールをするため
- 問二 甲子園に出た野球の専門家（と見ている。）
- 問三 身体が小さいから。
- 問四
- 問五
- 問六
- 問七
- 問八
- 問九
- 問十
- 問十一

三

- 問一 A 暑中 B 季語
- 問二 エ
- 問三 ① 木陰が涼しさをもたらす点。
② 間接的
③ 自然のクーラーや空気清浄機
- 問四 エ
- 問五 去年の
- 問六 イ 現状の追認の延長線上（にあるから。）
- 問七 X 後 Y 後 Z 前
- 問八
- 問九
- 問十
- 問十一 ア

解説

二

- 問二 少し後にある、「それに、なにより、」ではじまる段落に着目すると、「智とキャッチボールをするため」という目的がわかるので、設問の指示に従ってこの部分を抜き出します。
- 問十一 本文の終わりに着目します。四台の自転車がスピードを上げる場面にある「智も補欠の引け目などおくびにも出さずに、元気いっぱい自転車を漕いでいる。」という記述から、選択肢イが選べます。

三

- 問二 傍線部①の前で、住まいは、いくつかのレベルで生態系とかわりあっていて、家のなかのできごとだけではなく、道路など空間的な広がりが大きなものまで幅広くあることを説明しています。「食」と「衣」についても、広い範囲に関係していると述べていることから、選択肢エが選べます。
- 問十一 本文の最後にある「目標を立てて、進みぐあいがどうかをチェックすることも、目標を立てることと同じぐらい大事になる。」という記述から、選択肢アが選べます。